

## 2020 アートマイル国際協働学習プロジェクト 報告書

日本学校名 [ 千葉県立桜が丘特別支援学校 ] 担当教諭名 [ 森 裕紀子・山尾 有起 ] (高等部1年2組・2年2組・3年3組 13名)  
 相手国・地域 [ 日本 ]  
 相手学校名 [ 兵庫県立赤穂特別支援学校 ] 担当教諭名 [ 峰 誌伸 他4名 ]

### ■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な探究の時間	「手紙を書こう」「交流をしよう」 「SDGsについて考えよう」	40
	美術	「アートマイル学習」	16

### ■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	手と手～未来へつながれ！
メッセージ (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)	変わっていくものと変わらないものを表現した「10年後の未来」 学習を通して学んだ事や相手に伝えたいことを自由に描きました。 手を取り合って自分たちの明るい未来を作っていきたいという思いが込められています。



### ■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> <li>千葉県と兵庫県の違いを知ることができた。</li> <li>調べたいという気持ちや自分から調べる態度が育ってきた。</li> <li>伝わりやすい発表にするためには、どうしたらよいか考える姿が見られた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>オンラインシステムが整備されておらず、回線も不安定だった。</li> <li>日程調整の難しさ。授業計画を変更せざるを得なかった。</li> </ul>

### ■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<ul style="list-style-type: none"> <li>オンライン交流を行う中で、自分の身の回りのこと以外にも関心を示すようになった。</li> <li>同じ日本の中でも文化や言語が違うことを知り、理解する中でお互いを尊重する気持ちが芽生えてきた。</li> <li>SDGsについて調べる中で、自分たちにできることを考え、実践する姿が見られた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>オンライン交流を重ねることで、生徒たちが自分から発言、質問することが多くなってきた。発音が不明瞭な生徒も多いので、相手校に分かりやすく伝えるためにイラストや文字で視覚的にも伝えるように意識した。</li> <li>コロナ禍で外部との交流が減っている中、オンライン交流や手紙とのやりとりを通じて、県外の地域のことを身近に感じられるツールとして活用できることが分かった。</li> </ul>

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
出会い 自己紹介	6月 7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アートマイルの概要説明</li> <li>・学校、居住地調べ</li> <li>・オンライン交流①(自己紹介)</li> <li>・手紙のやりとり</li> <li>・オンライン交流②(学校居住地紹介)</li> <li>・テーマ決め</li> </ul>	初めてのオンライン交流ということで、相手校からの問いかけに上手く反応できなかったり、質問に答えられなかったりした生徒が多かったが、相手校の生徒とのやりとりを楽しんでいる様子が見られた。	総合8
共有 テーマ学習	9月 ～ 12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・兵庫県について</li> <li>・手紙のやり取り</li> <li>・テーマ調べ</li> <li>・テーマ校内発表</li> </ul>	生徒からもっと兵庫県のことを知りたいという声が出て、特産物や関東と関西の違いについて調べていった。調べて感じたことを手紙に書いた。	総合20
融合 メッセージ作成	10月 ～ 1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オンライン交流③(相手校のテーマ発表)</li> <li>・オンライン交流④(本校のテーマ発表)</li> <li>・オンライン交流⑤(意見交換、感想発表)</li> </ul>	伝わりやすい発表にするためにはどのようにしたらよいか考え、発表することができた。相手校の発表を聞き、知識を知り、新たな疑問が芽生え、また調べる様子が見られた。	総合6
創造 壁画制作	1月 2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・壁画鑑賞(相手校完成分)</li> <li>・壁画制作</li> </ul>	テーマ学習で学び、「私たちが今日からできること」を考えることにより、「10年後の未来」がどのようになってほしいか具体的に考え、表現することができた。	美術16
評価 振り返り 自己評価	3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の振り返り、感想発表</li> <li>・オンライン交流⑥(壁画紹介、振り返り)</li> </ul>	完成した壁画をオンライン交流で一緒に鑑賞し、お互いの絵に込めた思いを共有することができた。学習の成果を協力して一枚の絵として表現でき、大きな達成感を得ることができた。	総合6

■アートマイルでついた力について教えてください。

評価 (5:とてもついた 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった)

学習目標・つきたい力	評価	教師がそう感じた場面と理由
異文化・自文化を理解する力	4	オンライン交流を通して、自分たちが千葉県や兵庫県についての知識がないことに気づき、調べ学習を取り入れた。調べたことを共有する中で、理解を深めることができたと感じた。
批判的に思考する力 (客観的・論理的視点)	4	テーマ学習を「バリアフリー」「地球温暖化」「飢餓について」「世界の教育」「ゴミの分別」の5つのグループに分かれて調べ、考えていった。調べていく中で、問題の実情や背景を理解し、考える様子が見られた。
主体的に考え行動する力	4	校内で調べたことを発表する際に、「私たちが今日からできること」をみんなで意見を出し合いながら考えていった。自分にもできることがあることを話し合いの中から学び、行動することにつながっていった。
多様な他者と対話・協働する力 (海外の相手と対話・協働)	4	オンライン交流や手紙のやり取りを通して、主体的に発言、質問する様子が多く見られるようになったと感じている。壁画制作で、相手のことを考えながら、デザインを考えていく姿を見ることができた。
想いを言葉や形にする力 (メッセージ作成・壁画制作)	4	「10年後の未来」を見据え、「私たちが今日からできること」に取り組み、10年後も笑顔の絶えない明るい未来であってほしいということをもみんなで話し合い、壁画の中に取り入れることができた。